

つながり

第6号

～調整力の大切さ～



こころの時代といわれる現代社会では、精神科領域へのニーズは、高まり多様化しています。このころの時代に対応するため、看護師ひとりひとりが知識と技術を身につけ、向上を図ることが、望まれます。

さらに、精神科看護に求められているものは、臨床から、生活支援、メンタルヘルスまでと幅広くなっており、その基盤となるのが、看護の調整力です。ひとりの患者さまに関わる職種は、医師・薬剤師・看護師・管理栄養士・作業療法士・精神保健福祉士など多様ですが、各職種のそれぞれの関わりが、点から線へと、つながりをもつために、調整する力がますます大切となっております。

当院の看護部では、平成21年5月より精神病棟入院基本料15対1、うち看護師が7割以上占めており、このマンパワーを十分に発揮するためには、チーム医療内での調整、患者さまと家族の方との調整、地域との調整などを行い、つながりをより広く築く必要があります。そうすることにより患者さまの安心・満足・信頼を得ながらともに歩んでいきたいと思っております。

また、9月には、新病棟への移転が決まり、病棟が3単位から4単位と増え、今以上の快適な療養環境を提供できます。そして今後も社会の中の個人として、また、医療に関わる人として、日々、自己研鑽に努め、職員一丸となって以下の看護理念に基づき業務に取り組みたいと思っております。

(看護部長 中野朱美)

看護理念

看護者としての倫理を守り、安心・満足・信頼できる看護の提供をめざします。

看護基本方針

1. 人権を尊重して、サービスに努めます。
2. 安全確実な看護を提供します。
3. 自己研鑽につとめ、豊かな人間性を養います。

医療連携室

患者様についてのご連絡は、医療連携室にてお受けいたしております。(紹介、予約、相談受付) お問い合わせ 月曜日から土曜日の8:15～16:45 TEL 083-256-2011

病院概要

- ・診療科目 精神科・神経科・児童精神科 ・ベッド数 201床
- ・施設基準 「精神病棟入院基本料15:1」「精神療養病棟」「デイケア・ショートケア」「食事療養I(選択メニューあり)」「訪問看護」

患者様の権利

- ・自由に病院を選ぶことができます。・差別なく平等に治療を受けることができます。
- ・病院側の十分な説明のもと適切な治療を受けることができます。・プライバシー・治療の秘密が守られます。
- ・いかなる時も、誰でもが人格を尊重されます。
- ・医療費や公的援助制度について、わかりやすく必要な情報を知ることができます。

病棟新築について

平成20年9月から施工業者戸田建設株式会社により5階建て新病棟建設工事を進めているところです。平成21年7月現在は、内装及び外構工事中であり、職員一同完成を待ち望んでおります。これもひとえに皆様のご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げる次第でございます。(事務部長 寺川龍男)



医局体制

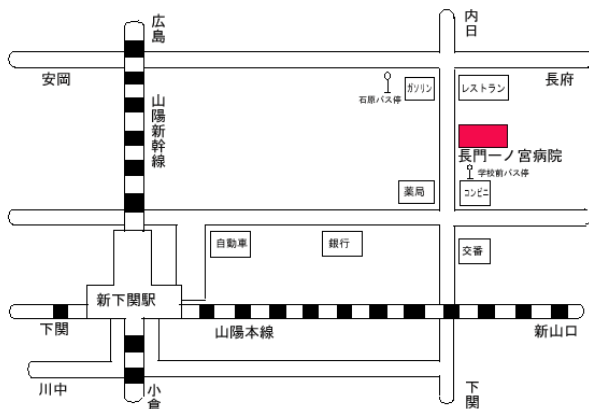
院長 稲野秀、副院長 横地光子、副院長 稲野靖枝、医長 上利由美
 医師 池田賢作

診療担当医案内(平成21年6月より)

		月	火	水	木	金	土
午前	受付時間 8:00~12:00	稲野秀 (初診・再診)	稲野靖枝 (再診)	稲野秀 (再診)	横地光子 (初診・再診)	稲野靖枝 (初診・再診)	稲野秀 (初診・再診)
	診療時間 9:00~12:30						
午後	受付時間 13:15~16:00	稲野秀 (初診・再診)	稲野靖枝 (初診・再診)	稲野秀 (再診)	横地光子 (初診・再診)	稲野靖枝 (初・再~ 15:00)	稲野靖枝 (専門外来・予約制)
	診療時間 13:45~16:30						
児童精神・発達障害		15:00~16:30 稲野靖枝 専門外来【児童精神・発達障害】 予約制					

- *池田医師は6月1日より3ヵ月間の予定で出張のため、休診とさせていただきます。
- *休診日 日、祝日、盆、年末年始。
- *午後は会議・出張等で診察できない場合がありますのでできるだけ午前中にご来院ください。
- *児童精神は予約制です。受診される場合は、お電話で予約をお取りの上ご来院ください。
ご予約がない場合は来院されても診察できない場合があります。
- *入院ご希望の場合は、事前にお問い合わせの上、できるだけ午前中に来院してください。
- *午後遅い場合や空床のない場合は入院できないこともあります。
- *今年のお盆休みは8月14日から16日までです。この間の外来は休診とさせていただきます。

交通アクセス



山陽新幹線、山陽本線

- ・新下関駅下車新幹線東口より徒歩10分
- バス サンデン交通
- ・内日線 勝山小学校前または農協会館前下車 徒歩3分
- ・長安線 石原下車 徒歩3分

広報誌編集後記

新病棟完成により看護体制の刷新が予定される。看護部はより充実した体制にてその理念・方針に基づいたより良質の看護を目指す。他部門との連携をより一層強め、その役割を互いに調整しつつ患者様へ快適な療養生活の提供に努めることが期待される。

(安達)